

「第三期しなのきプラン」について

計画期間：2021(令和3)年度～2023(令和5)年度 [3か年]

長野市教育委員会事務局 学校教育課



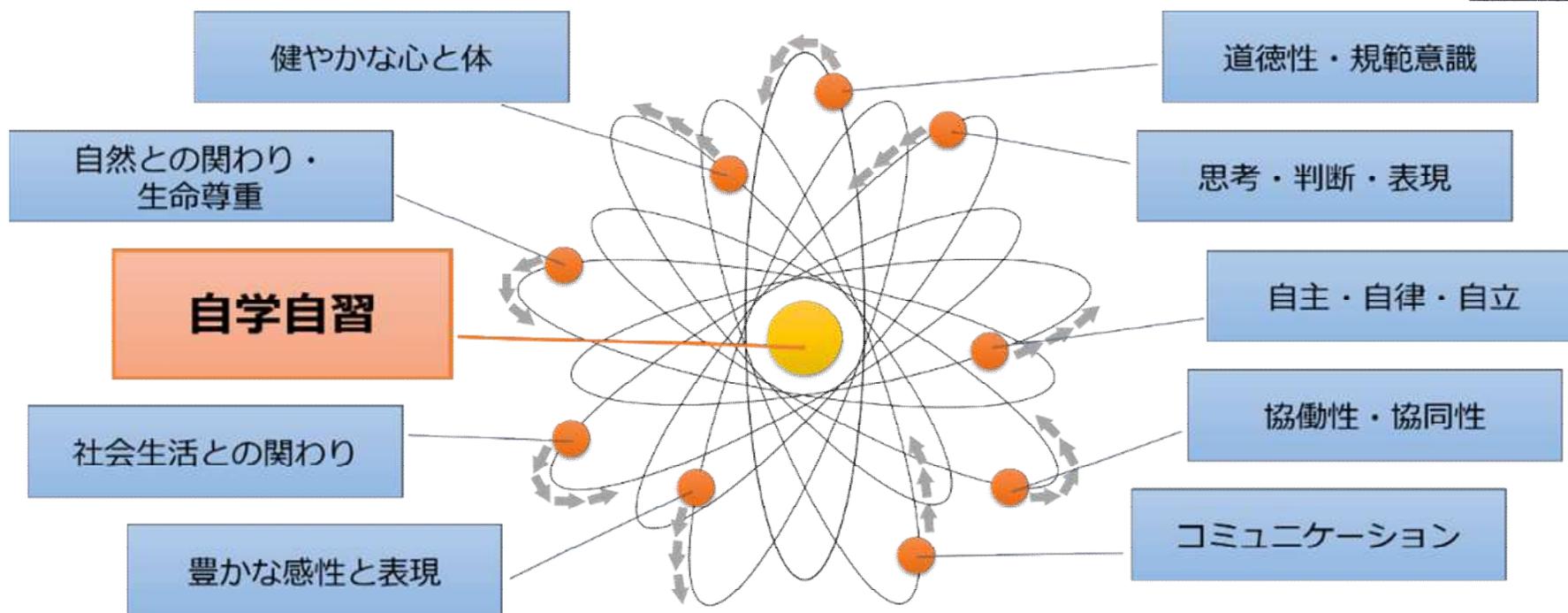
「しなのきプラン」イメージキャラクター
がっぴー

- 長野市教育の基本理念の下、平成29年より推進している「第二次長野市教育振興基本計画」の学校教育分野における実施計画として策定。
- 予測困難な未来社会を生きる子どもたちの、明日を切り拓く力(=自学自習の資質能力)の伸張を目指し、学校・家庭・地域社会との協働・分担により、取組を推進する。

■ 「自学自習の資質能力」 = 明日を切り拓く力

3

児童生徒が自ら問いをもち、自ら学びを進めていくためには・・・
困難な課題に直面しても他者と協働して解決に立ち向かうためには・・・



学齢期をとおして、一人一人の子どもの中に、
見だし・支え・育みたい姿を、「自学自習」の姿を中核に据えて整理

■ 「自学自習の資質能力」 = 明日を切り拓く力

4

自学自習

… 学齢期に願う子どもの姿

- 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けようとする子ども
- 生活体験や興味・関心から課題を見付け、自分なりに方法を選択し、他者と協働しながら、見通しをもって解決に取り組む子ども
- 自分の生活体験や学習の状況を振り返り、新たな見通しを立てる、新たなやり方を見出す、自ら学び直しや発展的な学習をするなど生活や学習を調整し、自己肯定感・自己有用感を実感していく子ども

**「自学自習」の姿を伸張するため、「コミュニケーション」等の
9つの姿を、子どもたち一人一人に応じて大切に育む**

コミュニケーション

思考・判断・表現

豊かな感性と表現

自然との関わり・
生命尊重

健やかな心と体

社会生活との関わり

道徳性・規範意識

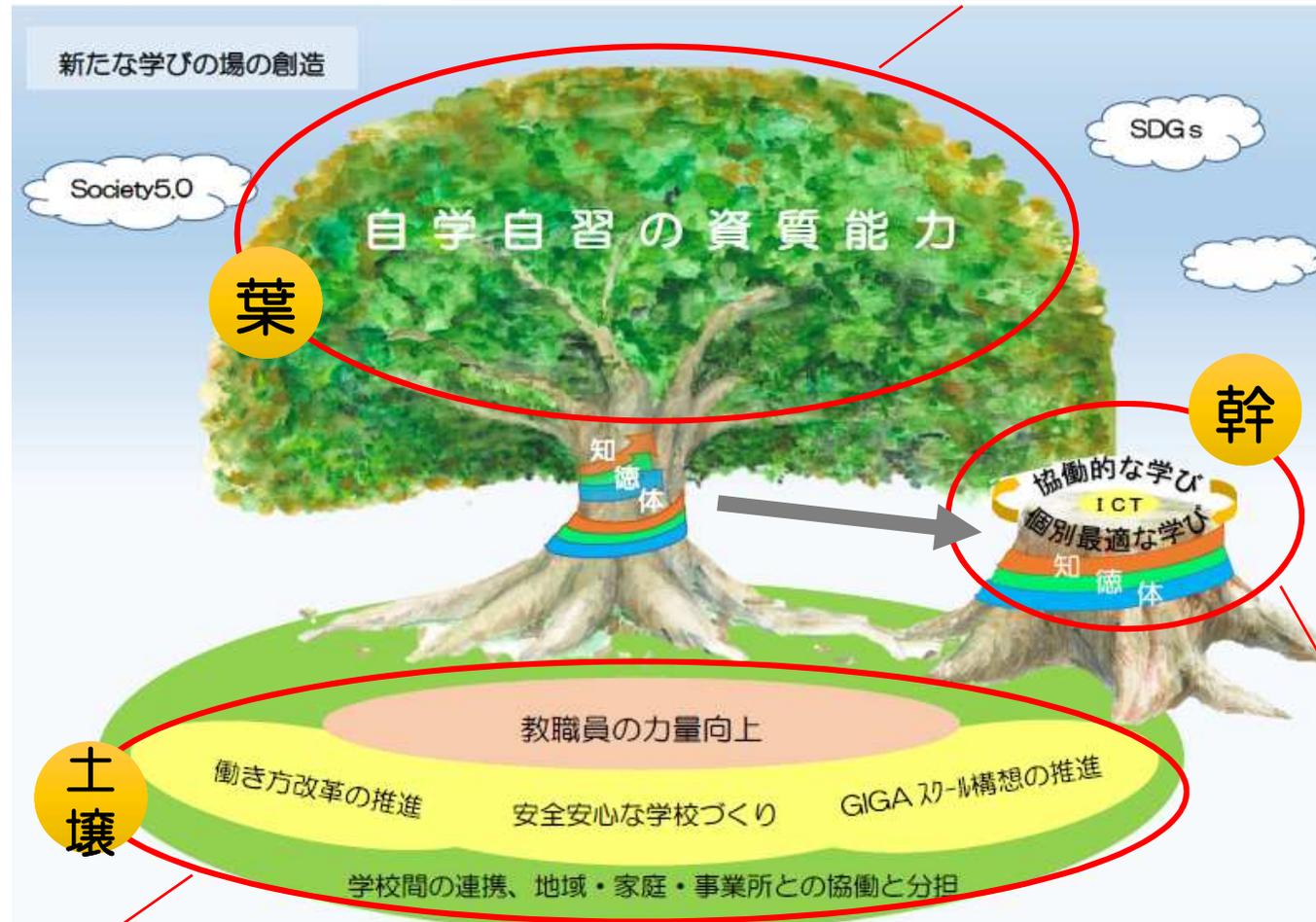
自主・自律・自立

協働性・協同性

■ 全体イメージ

5

学齢期に願う姿を整理。学校と社会が共有し、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。



「教職員の力量向上」を最重点に、5つの観点から教育環境の充実を図る。

ICTの利活用により、知・徳・体を一体的に育むための取組を推進。

重点取組

知・徳・体を一体的に育成するための取組

- 1 諸調査を活用したPDCAサイクルの推進
- 2 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進
- 3 人権教育・道徳教育の充実
- 4 健やかな心と体を育む教育の充実
- 5 特別支援教育の進展
- 6 学校の多様性と包摂性を高める教育の充実



教育環境の充実を図るための取組

- 教職員の力量向上
- 働き方改革の推進
- 安全安心な学校づくりの推進
- GIGAスクール構想の推進
- 学校間の連携、地域・家庭・事業所との協働と分担



新たな学びの場を創造するための取組



諸調査を活用したPDCAサイクルの推進



NRTの分析による指導改善支援 (6/30: 若槻小学校)

各種調査結果の分析によりPDCAサイクルを見直し、学力向上に向けた取組について共に考える学校訪問支援を行います。

健やかな心と体を育む教育の充実



体力向上グッと！プラン 【水泳スタートプログラム】 (6/23: 加茂小学校)

外部の専門家を講師として派遣。「水泳スタートプログラム」のほか、「ハートフル・ヨガ」、「だんだん・ダンスレッスン」等を実施します。

学校の多様性と包摂性を高める
教育の充実



パラアスリートによる出前講座
(6/10:昭和小学校)

長野冬季パラリンピック銀メダリストの加藤正さんを講師として派遣し、ボッチャや車いすバスケット等の体験会や講演会を実施します。

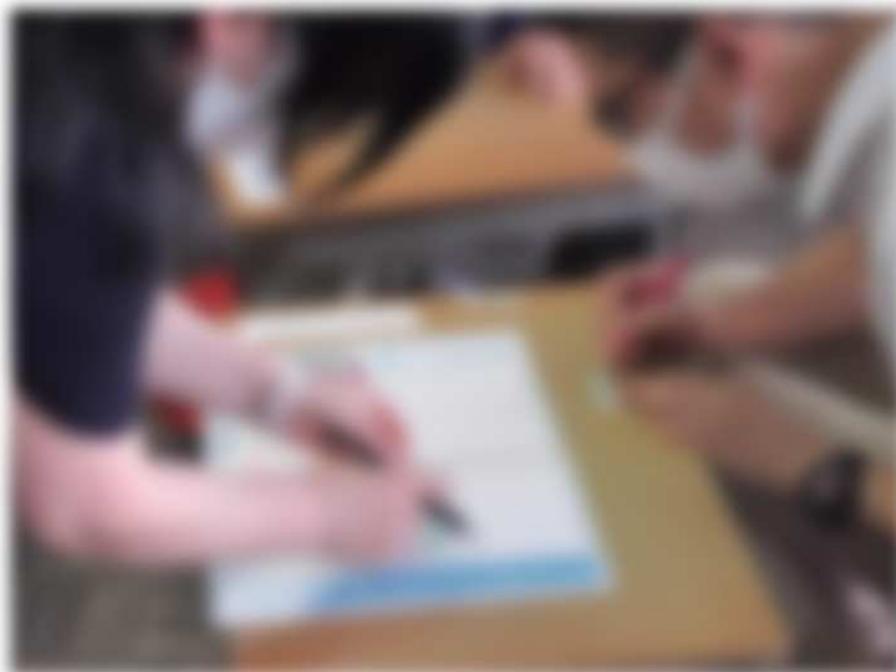
教職員の力量向上



教職員のキャリアラム・マネジメント力
伸張のための研修講座
(6/8:市教育センター)

教職員のキャリアステージに応じてキャリアラム・マネジメントへの理解を深める研修講座を実施します。

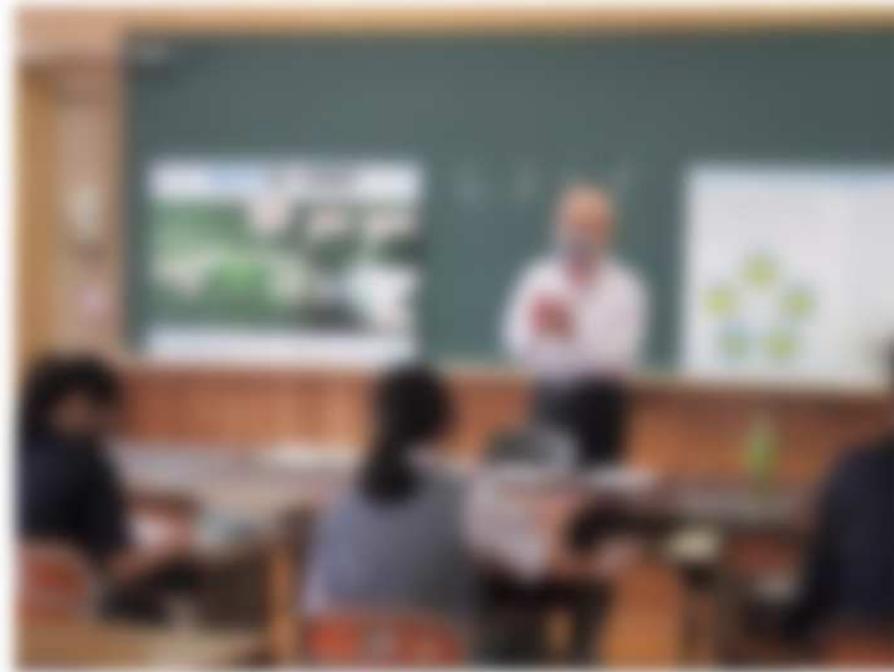
安全安心な学校づくりの推進



「マイ・タイムライン」作成指導に向け
教職員研修
(6/21:豊野西小学校)

実践的な安全防災教育の推進のために、児童生徒による「マイ・タイムライン」の作成を推奨し、必要な支援を行います。

学校間の連携、地域・家庭・事業所との
協働と分担



キャリア教育の推進支援
(6/8:西部中学校)

地域事業所等の方による出前講座や多様な職場での体験学習の機会を設ける等、産学官の連携によるキャリア教育を推進します。

評価指標(全46項目)を中心に、年度ごとの成果と課題を検証

例) 「諸調査を活用したPDCAサイクルの推進」

取組1 全国学力・学習習慣調査や標準学力検査等の分析を生かした指導改善

評価指標	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。 (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙の肯定的な回答の割合)	
	現状 (令和元年度)	目標 (令和5年度)
小学校	78.5% (101.0)	現状を上回る ()内は全国比
中学校	76.2% (101.9)	

次年度に向け、具体的な取組を見直し、改定版(年度版)を作成

